

## 桂スチール岡山工場

(備前市)

探訪

485

ザ・カンパニー

鋼材販売業を営んでいた三木桂吾社長(71)が1985年に創業。製造拠点は備前市内4カ所の岡山工場のほか、玉野市の1工場とすべて岡山県内にある。新日鉄住金やJFEスチールなどから鋼材を仕入れる独立系で、加工した製品はゼ

桂スチール(兵庫県姫路市)は鋼板を溶接して製造する特殊H形鋼のトップメーカーで、国内シェア約4割を占める。東京スカイツリー(東京)や日本一高いビル・あべのハルカス(大阪)など数々の大型プロジェクトで構造材を納め、文字通り「屋台骨」を支える。

ネコンなどへ出荷してに合せて厚みや形状を変える。鋼板の切断特殊H形鋼は日本工業規格(JIS)で形への加工まで請け負うや大きさが決まってい一貫生産を強みに業績る汎用品とは異なり、を伸ばし、2014年顧客が求める強度など9月期の売上高は101億円。



三木桂吾社長

納期短縮や品質の安定化を図るため、工程の自動化を進める。06年、高さ3以上のH

〒717 所在地 備前市吉永町神根本  
(0869)2000 〓操業  
1985年 〓事業内容 特殊H形鋼の

製造 〓従業員 岡山工場160人、玉野工場 25人



桂スチールが自社開発した国内最大級の自動溶接装置

## 特殊H形鋼を一貫生産

形鋼に対応した国内最大級の自動溶接装置を自社開発。「鉄の微細なゆがみに合わせて装置が動き、むらなく溶接できる」と三木社長は説明する。

09年には岡山工場内に「ものづくり道場」を開設し、社員が定期的に溶接などの講習を受けられる環境を整えた。事務部門を含む全社員を対象にした溶接コンテストを年1回開くなど、技能伝承にも力を注ぐ。

20年の東京五輪に向けた都心部での建設ラッシュなどで、昨夏から月産7千〜8千トンのフル稼働状態が続く。三木社長は「19年までは繁忙を極めそう。高品質、短納期、低コストを追求し、顧客の信頼を勝ち取ることでさらに業績を伸ばしたい」と話している。

(久万真毅) 〓 随時掲載